広島県国保連合会ビジョン【概要版】

令和8(2026)年7月策定

職員が一丸となって，今後予測される環境変化に適応し，多様化する保険者ニーズに応えていくために，保険者の共同体としての基本理念の下，中長期的に実現を目指す将来像及び進むべき方向性（めざす姿）を示す「広島県国保連合会ビジョン」を策定し，各種取組を推進していきます。

◆ めざす姿

- **○ 審査支払業務の充実・高度化の推進** ～医療費の適正化を推進し，審査支払機関として信頼される組織をめざします～
- **○ 保険者支援の充実・強化** ～保険者の共同体として，多様なニーズに迅速かつ的確に対応できる組織をめざします～
- **○ 持続可能な組織基盤の確立** ～環境変化等に柔軟に対応できる組織をめざします～

◆めざす姿の実現に向けた諸課題

1 経営環境等の変化

⑴ 被保険者の減少等
- 被保険者数の減少に伴う審査支払手数料収入の減少
- 人件費の上昇及び物価高によるシステム更改経費の高騰や経常経費の増加

⑵ 医療費・介護費の増加
- 被保険者の高齢化や医療の高度化等による医療費の増加
- 要介護認定者数の増加等に伴う介護費の増加

⑶ 人材の育成・確保
- 今後10年間で多くの職員が退職するとともに，生産年齢人口の減少などによる人材獲得競争が激しくなる中での職員の育成・確保
- 医療・介護DXや新たな自治体支援に向けた人材の育成・確保

⑷ 情報セキュリティ対策の強化
- 情報化の進展やIT技術の進化による情報セキュリティに対するリスクの増加

2 審査支払機能に関する改革工程表への対応
- 支払基金との審査基準等の統一及び審査支払システムの共同開発・共同利用に向けた対応

3 医療・介護DXの推進
- 「医療DXの推進に関する工程表」に基づく予防接種事務のデジタル化や介護情報基盤の整備などの新たな取組への対応

4 連合会の役割強化
- 自治体の事務負担軽減に向けた国保連合会の役割強化に関する課題等への対応

◆施策・取組

1 審査支払業務の充実・高度化の推進

➢ 審査支払業務の充実
- 公正確実な審査を実施するとともに，より専門的な知識を有する職員の育成と審査支払業務の効率化に継続的に取り組み，医療費適正化と保険財政の安定的な運営に貢献します。

➢ 改革工程表への対応
- 支払基金との審査結果の差異の解消及びシステムの整合的かつ効率的な在り方の実現に向け，全国の国保連合会及び国保中央会と連携し，的確に対応します。

2 保険者支援の充実・強化

➢ 保険者の事務負担軽減等
- 保険者ニーズに沿った取組支援や「役割強化に関する会議」等を踏まえた受託業務の拡大に取り組み，県内保険者の事務負担軽減と委託費等の低減に貢献します。

➢ 医療・介護DXへの対応
- 県・市町と連携し，予防接種事務のデジタル化への円滑な移行や運用支援を行うとともに，介護情報基盤を活用した地域課題や市町のニーズに沿った支援策を検討していきます。

3 持続可能な組織基盤の確立

➢ 人材マネジメントの強化
- 計画的な人員確保や専門知識を有する職員の育成，ワーク・ライフ・バランスの実現，ハラスメント対策の徹底等を組織的に進めます。

➢ 安定的な財政運営
- 継続的な業務改善や経常経費の削減に取り組み，持続可能な財政運営をめざします。

➢ 情報セキュリティ対策の強化
- 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）に基づいたセキュリティ対策の強化に取り組み，情報資産の安全な管理・運用を徹底します。